



# 油断大敵 みんなで防ごう油の流出事故 ～注意は数分、事故処理は数日にも～

油や有害な物質が川へ流出すると、魚が死んだり、水道水の取水ができなくなることがあります。

このような水質事故は、令和3年に新潟県内の信濃川水系では127件、そのうち信濃川下流域で69件（令和2年50件）発生しています。原因別では「**取扱ミス**」が、原因物質別では「**灯油**」が多く、それぞれ前年より増えています。

☆誤って油等を流出してしまった場合や流出事故を発見したら、**直ちに最寄りの消防署、市町村または県の環境センターに連絡してください。**迅速な対応が被害の発生や拡大を防ぐこととなります。

河川等に流出した油等の回収・処理のための費用は、原因者の負担となるので、**取扱には十分注意してください。**

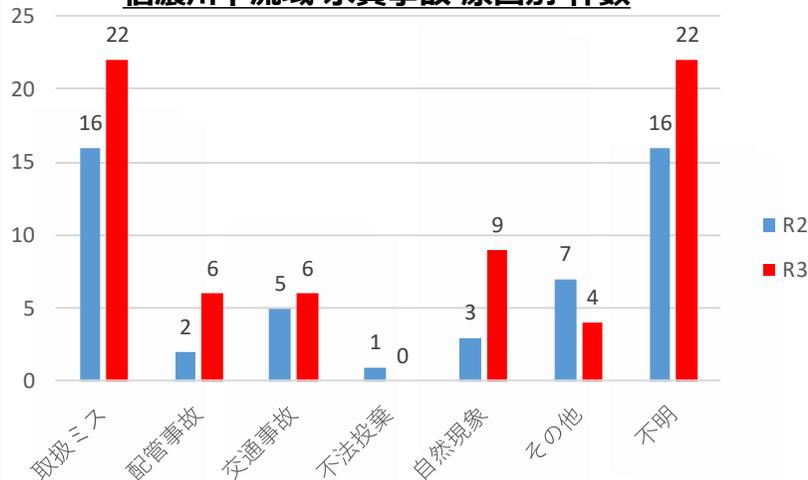


油は、水に入ると、あっ！という間に広がり、処理が困難に。油の取扱には注意してください。

## 水質事故を防ぐポイント

- 給油作業中は、絶対に現場を離れないようにしましょう。
- 給油後は、忘れずにバルブをきちんと閉めましょう。
- タンクや配管に破損がないか、よく点検しましょう。
- 油送設備の操作ミス、誤操作に注意しましょう。

信濃川下流域 水質事故 原因別 件数



信濃川下流域 水質事故 原因物質別 件数

